

単純指定ごみ袋デザインアンケート結果

明石市では、循環型社会の実現のため、『ゼロ・ウェイストあかし』を合言葉に、ごみの減量・再資源化に向けたさまざまな取組を実施しています。新ごみ処理施設のコンパクト化や、市内最後と見込まれるごみの埋め立て処分場の延命化等の必要性から、明石市にとってごみの減量は大きな課題となっており、2027年3月より、“燃やせるごみ”に「単純指定ごみ袋」を導入することになりました

「単純指定ごみ袋」は、ごみ処理料を上乘せする“ごみの有料化”とは異なり、市が規格やデザインのみを指定し、コンビニやスーパーなどの小売店が市場価格で販売するものです。

明石市の「単純指定ごみ袋」が、市民の皆様にとって親しみを持っていただけるものとなるよう、ごみ袋の名称や色、デザインについて市民アンケートを実施しました。

1 アンケートの目的

2027年3月に本格導入を予定している単純指定ごみ袋について、市民に周知する機会とするとともに、デザインアンケートへの参加を通じて、より親しみをもっていただき、ごみ減量・再資源化について関心を高めていただくことを目的として実施するものです。

2 実施概要

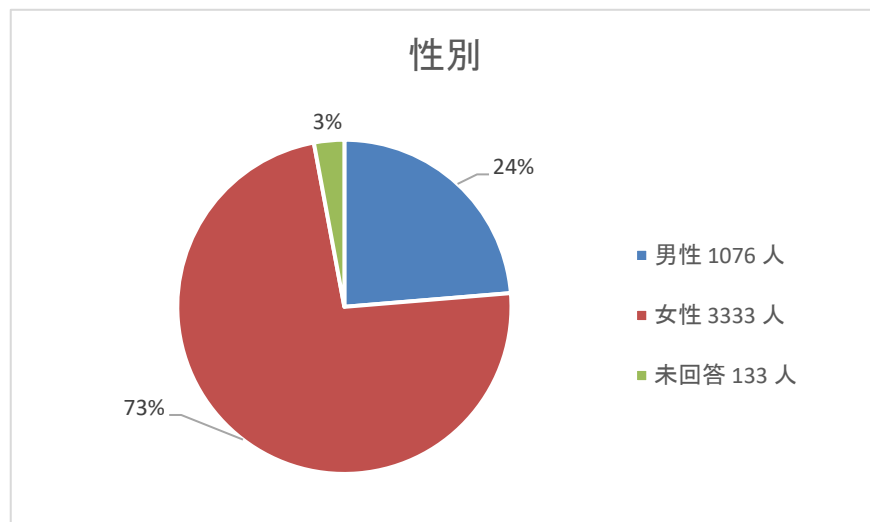
実施期間	2025年(令和7年)7月15日～2025年(令和7年)8月15日
対象者	明石市在住の方
回答方法	ロゴフォーム
アンケート内容	① ごみ袋の色 白、ミントグリーン、グリーン、オレンジ ② ごみ袋のデザイン 環境キャラクター(シゲンくん)、4コマ風 天文科学館(カネンちゃん)、明石の名所 ③ ごみ袋の名称 燃やすごみ、燃やすすしくないごみ、 分別したけど燃やすすしくないごみ、その他(自由記載)
キャンペーン	アンケートに回答した方の中から、抽選で100人に「明石市単純指定ごみ袋50枚」をプレゼント(発送は2026年秋以降を予定)

2 回答実績

・回答者数：4,542名（キャンペーン参加:3,761名 不参加:781名）

3 アンケート結果

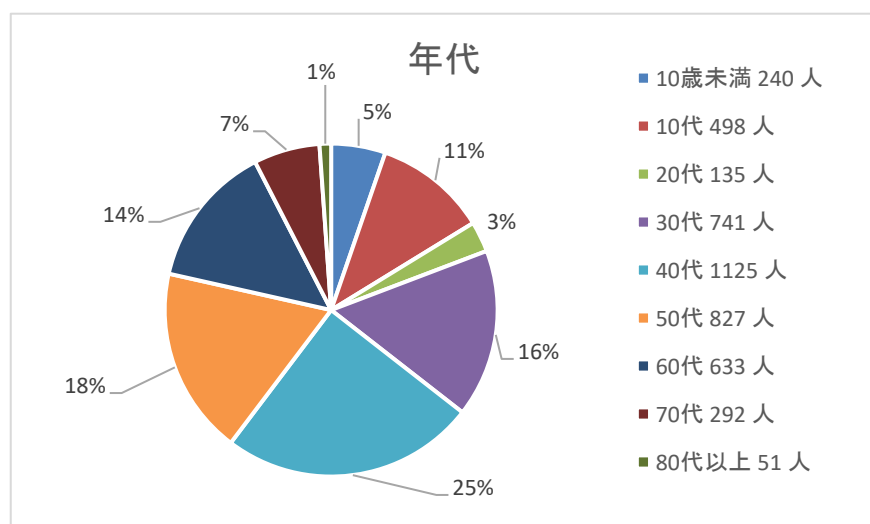
(1)あなたの性別を教えてください。



【性別】

女性が約 7 割を占めている。

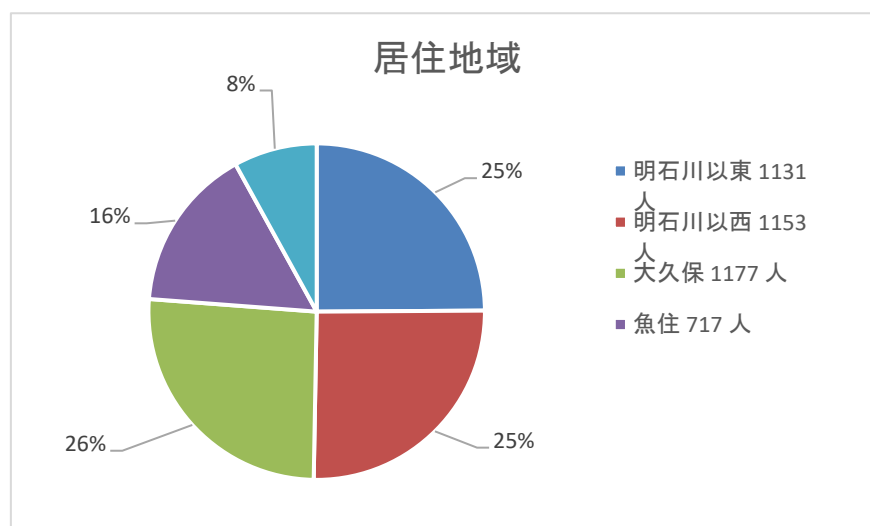
(2)あなたの年代を教えてください。



【年代】

40 代が 25%を占め、最も多く、30 代、50 代、60 代が 14～18%を占めた。

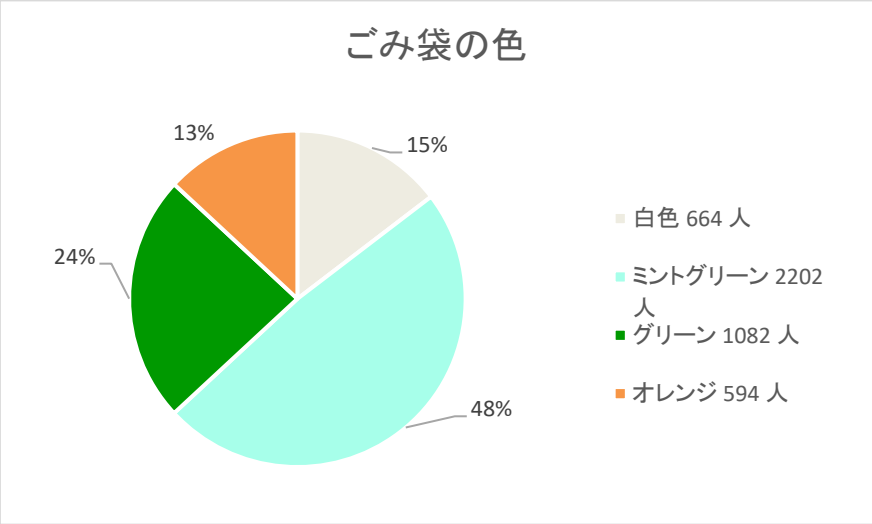
(3)お住いの地域を教えてください。



【居住地域】

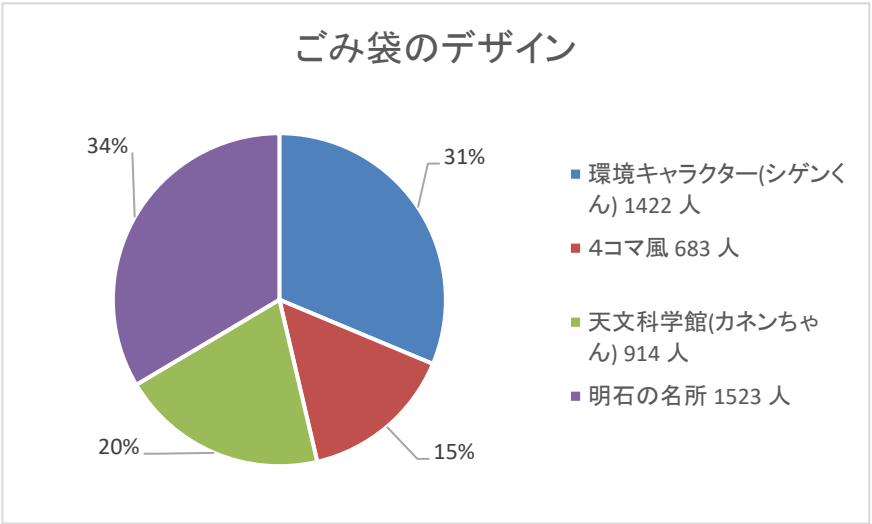
明石川以東、明石川以西、大久保地区がそれぞれ約 25%を占めた。二見地区は 8 %と少ない。

(4)ごみ袋の色を選んでください。



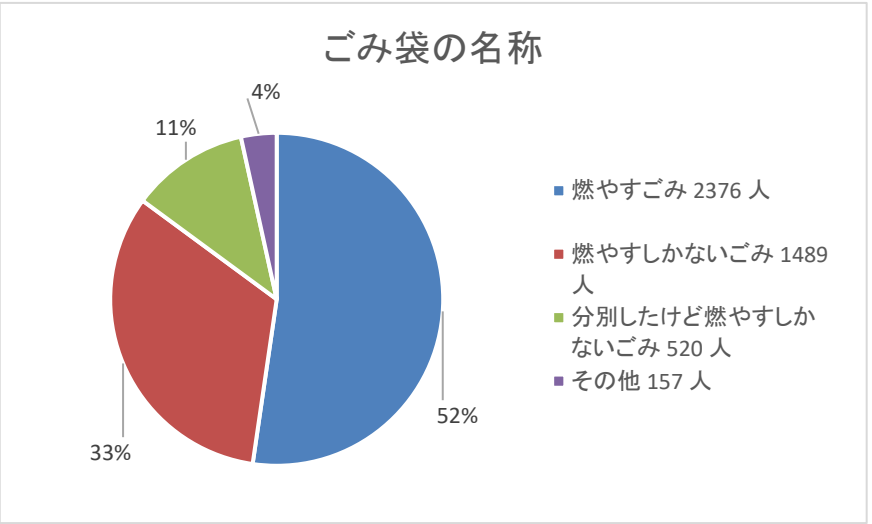
【ごみ袋の色】
ミントグリーンが約 5 割を占めた。

(5)ごみ袋のデザインを選んでください。



【ごみ袋のデザイン】
明石の名所が 34%で最も多く、環境キャラクター(シゲンくん)が 31%であった。

(6)ごみ袋の名称を選んでください。



【ごみ袋の名称】
“燃やすごみ”が 5 割以上を占めた。

《ごみ袋の名称(その他意見)》

燃えるごみ(ゴミ)36件、燃やせるごみ(変更なし)25件、可燃ごみ(ゴミ)7件
炎の絵を○で囲む(字が読めない方もいるのでマークで分かりやすく表現)、分別
してくれてありがとうの燃やすごみ、燃やしたいごみ、仕方なく燃やすごみ、焼却ごみ、
燃やすしかなかったごみ、燃やすものしかないごみ、燃やさなあかんごみ、やむなく
燃やすごみ、捨てる前に見直して！減らすことができるかもごみたち、燃やすしかし
ゃあないごみ、あかしにやさしい燃やすごみ、ルール通りの燃やすごみ、少なくした
燃やすごみ、分別した燃やせるごみ、頑張って分別した燃やすだけのごみ ほか